

日本海ブロックにおける特筆すべき情報(道府県水産試験場等)

平成29年7月～9月

機関名: **(地独)北海道立総合研究機構水産研究本部**

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成29年 7月～9月	●稚内におけるスルメイカ漁獲量は7月が510トン、8月が1,095トンと前年(34トンおよび847トン)を上回り、3ヶ月の合計では1,798トンと前年の1.6倍となった。			

機関名: **(地独)青森県産業技術センター水産総合研究所**

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成29年 7月～9月	●青森県日本海沿岸の一本釣によるスルメイカの7～9月の累積漁獲量は、前年比73%、過去5年平均比41%と極端な不漁であった。これに対し、沖合底曳網漁業による9月の漁獲量が前年比810%、過去5年平均比1,112%と豊漁となっている。※10月は更に増加。(県統計データ:H29年は速報値)	●8～9月の対馬暖流の流幅ははなはだ広めで、対馬暖流の勢力としてもはなはだ強めであった。	特になし	特になし

機関名: **秋田県水産振興センター**

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成29年 7月～9月	特になし	●9月26日、秋田市沖水深110m付近において、底延縄により深海魚のアカナマダ(体長101cm、体重3.1kg)が漁獲された。秋田県でアカナマダが確認されるのは、平成15年11月18日に県南部の由利本荘市沿岸に漂着しているのが確認されて以降2度目。	特になし	特になし

機関名: **山形県水産試験場**

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成29年 7月～9月	●いか釣漁業の5月～7月の漁獲量は283トン(前年比42%)で前年を大きく下回ったが、8月以降も漁が続き、8月:135トン(前年比444%)、9月:72トン(前年比36.217%)と、例年になく多く漁獲された。	特になし	特になし	特になし

機関名: **新潟県水産海洋研究所**

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成29年 7月～9月	●板びき網によるアマダイの漁獲が増加している。 ●山北、岩船、新潟地区の板びき網による9月のアマダイ漁獲量は4.6トン(10年平均では2.1トン)。 ●サイズは、漁業者からの聞き取りでは小型のものが多く。 ●量的には特筆すべきものではないが、10月以降も漁獲が続いているため、今後の動向を注視する。	特になし	特になし	特になし

機関名: **富山県農林水産総合技術センター水産研究所**

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成29年 7月～9月	●コズクラ(ブリ当歳魚)が多かった。 ●本年は来遊が早く、8月上旬から出現し、8月末までの漁獲量は194トンで前年比(264%)であった。	特になし	特になし	特になし

機関名: **石川県水産総合センター**

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成29年 7月～9月	特になし	特になし	特になし	特になし

機関名: **福井県水産試験場**

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成29年 7月～9月	特になし	特になし	特になし	特になし

機関名: **京都府農林水産技術センター海洋センター**

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成29年 7月～9月	●9月の底びき網解禁以降、ニギス好漁(今年9月漁獲量は同月過去10年平均比1.6倍の95t)	特になし	特になし	特になし

機関名: **兵庫県農林水産技術センター但馬水産技術センター**

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成29年 7月～9月	特になし	特になし	特になし	特になし

機関名: **鳥取県水産試験場**

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成29年 7月～9月	特になし	特になし	特になし	特になし

機関名: **鳥取県栽培漁業センター**

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成29年 7月～9月	特になし	特になし	特になし	特になし

機関名: **鳥根県水産技術センター**

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成29年 7月～9月	●7月は定置網でクロマグロ未成魚(ヨコワ)が豊漁で、県全体では前年(過去5年平均)の12.9倍の漁獲量となった。	●8月下旬に浜田漁港内で赤潮(ヘテロシグマアカシオ)が発生した。発生濃度は53×103(注意報レベル)と比較的高い値であったが、漁業被害の報告はなかった。	特になし	特になし

機関名: **山口県水産研究センター**

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)								
平成29年 7月～9月	●中型まき網漁業(主要港 萩市場分)の8月の漁獲量が前年比1209%、前年比511%と前年比、前年比を大きく上回った。3～9月期(操業期間は3月16日～12月15日)の漁獲量も2002トンで前年比159%、前年比159%と前年を上回った。 <table border="1" data-bbox="231 2101 550 2145"> <tr> <td></td> <td>漁獲量(t)</td> <td>前年比</td> <td>前年比</td> </tr> <tr> <td>マアジ(8月)</td> <td>251.5</td> <td>1209%</td> <td>511%</td> </tr> </table>		漁獲量(t)	前年比	前年比	マアジ(8月)	251.5	1209%	511%	特になし	特になし	特になし
	漁獲量(t)	前年比	前年比									
マアジ(8月)	251.5	1209%	511%									